

## 観光地域づくり法人形成・確立計画

### 1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 ※該当するものを○ で囲むこと	広域連携DMO・地域連携DMO・ <b>地域DMO</b>	
観光地域づくり法人 の名称	(一社) 中之条町観光協会	
マーケティング・マネ ジメント対象とする 区域	区域を構成する地方公共団体名 群馬県吾妻郡中之条町	
所在地	群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町 938	
設立時期	平成26年4月1日	
職員数	5人【常勤5人(正職員3人・会計年度職員2人)】	
代表者(トップ人 材:法人の取組につ いて対外的に最終的 に責任を負う者) ※必ず記入すること	(氏名) 田村 亮一 (出身組織名) (株) 四万温泉 山 口館	(一社) 中之条町観光協会代表理事、(公財) 群馬 県観光物産国際協会前理事長であり、町内・県内 観光の要を成す存在として、様々な取組で成果を 挙げている。
データ収集・分析等 の専門人材(CM O:チーフ・マーケ ティング・オフィサ ー ※必ず記入すること	(氏名) 八並 光相「専従」 (出身組織名) (株) TLP 【元 東京ラインプリン タ印刷(株)】	民間印刷会社データプリント印刷部門でデータに 基づくマーケティング営業を9年間行う。マーケ ティングについて高い知見と能力を持つ。
財務責任者 (CFO:チーフ・ フィナンシャル・オ フィサー) ※必ず記入すること	(氏名) 山田 晏寿美「専従」	入社以来5年間にわたり組織の財務担当を担う。 持続可能な運営のため、運営収支や財源確保に関 する検討を行う。
各部門(旅行商品の 造成・販売プロモーシ ョン)の責任者(専 門人材)	(氏名) 原沢 香司「専従」 (出身組織名) (株) 富士国際旅行社	旅行会社で10年間勤務。国内外の旅行商品の造 成販売・地域プロモーションに高い能力を持つ。
連携する地方公共団 体の担当部署名及び 役割	中之条町観光商工課(マーケティング) 農林課(ブランディング) 建設課(社会資本整備) 企画政策課(企画・地域公共交通)	
連携する事業者名及 び役割	(一社) 四万温泉協会(四万温泉内のマーケティング) 沢渡温泉組合(沢渡温泉内のマーケティング) 六合の里温泉郷組合(六合地域のマーケティング) なかのじょう山里テーマパーク部会(里山体験プログラム) 吾妻森林組合(林業体験プログラム) 野反湖うらやまガイド(自然体験プログラム)	

(別添) 様式 1

	<p>中之条町商工会（ふるさと名物の開発）          JAあがつま（農業体験プログラム・ふるさと名物の開発）          (株)関越交通・(株)ローズクィーン交通（アクセス改善）          民俗と歴史の博物館ミュゼ（文化資本・歴史）          中之条観光ガイドボランティアの会（ガイド）</p>						
<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>【該当する登録要件】②          (概要) 観光資源の関係者、宿泊事業者、交通事業者、商工会、行政が参画し、本法人が事務局を務める協議会を設置</p>						
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>定期的に住民参加型の講演会やワークショップを開催するほか、地域住民への啓発を目的としたシンポジウムを開催</p>						
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>(活動の概要)</p> <table border="1" data-bbox="461 779 1437 1962"> <thead> <tr> <th data-bbox="461 779 646 824">事業</th> <th data-bbox="646 779 1437 824">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="461 824 646 1496"> <p>情報発信・プロモーション</p> </td> <td data-bbox="646 824 1437 1496"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年より「なかのいいおじょうさん」事業 四万温泉を舞台に女性2人旅を促進するプロモーション動画の製作と着地型ツアーを販売</li> <li>・2017年より「Nakabito」事業 域内で暮らし、土地からものをつくりそれを紡ぐ人を紹介するフリーペーパーとWEBサイトを作成し発信する事業</li> <li>・2017年「コラボカフェ」事業 東京都内のカフェにて域内の農産物や加工品を活用したメニューを販売すると同時に情報発信を行った</li> <li>・2019年「WEBサイト再編」事業 観光協会・四万温泉協会・沢渡温泉組合・六合の里温泉郷組合がそれぞれ情報発信していたWEBサイトを統一しリニューアルオープン</li> <li>・2019年「旅ルミネ meets 中之条」事業 株式会社ルミネとの協業でフリーペーパーの発行、地元農産物を活用したプロダクツの開発、2日間のリアルイベントに1,300名の集客、募集型企画ツアーの実施</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="461 1496 646 1962"> <p>受入環境の整備</p> </td> <td data-bbox="646 1496 1437 1962"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年より「旅なかのじょう」着地型ツアー体験型プログラム販売事業 町内の観光資源をまわる着地型ツアーや、里山ならではの体験プログラム商品を販売するWEBサイトを整備し販売</li> <li>・2016年より「四万温泉ヘルスツーリズム事業」 効果的な入浴・健康的な食事・当地の特徴を活かす運動のプログラムを開発し、現代版湯治の一つの在り方を提供する</li> <li>・2018年「JNTO 認定外国人観光案内所」カテゴリー1に登録</li> <li>・2018年「遊山（ゆさん）」フリーペーパーの発行事業 域内の体験型コンテンツをイラストで観られるフリーペーパーの発行</li> <li>・2019年「住民向け民泊学習会」事業</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	事業	実施概要	<p>情報発信・プロモーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年より「なかのいいおじょうさん」事業 四万温泉を舞台に女性2人旅を促進するプロモーション動画の製作と着地型ツアーを販売</li> <li>・2017年より「Nakabito」事業 域内で暮らし、土地からものをつくりそれを紡ぐ人を紹介するフリーペーパーとWEBサイトを作成し発信する事業</li> <li>・2017年「コラボカフェ」事業 東京都内のカフェにて域内の農産物や加工品を活用したメニューを販売すると同時に情報発信を行った</li> <li>・2019年「WEBサイト再編」事業 観光協会・四万温泉協会・沢渡温泉組合・六合の里温泉郷組合がそれぞれ情報発信していたWEBサイトを統一しリニューアルオープン</li> <li>・2019年「旅ルミネ meets 中之条」事業 株式会社ルミネとの協業でフリーペーパーの発行、地元農産物を活用したプロダクツの開発、2日間のリアルイベントに1,300名の集客、募集型企画ツアーの実施</li> </ul>	<p>受入環境の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年より「旅なかのじょう」着地型ツアー体験型プログラム販売事業 町内の観光資源をまわる着地型ツアーや、里山ならではの体験プログラム商品を販売するWEBサイトを整備し販売</li> <li>・2016年より「四万温泉ヘルスツーリズム事業」 効果的な入浴・健康的な食事・当地の特徴を活かす運動のプログラムを開発し、現代版湯治の一つの在り方を提供する</li> <li>・2018年「JNTO 認定外国人観光案内所」カテゴリー1に登録</li> <li>・2018年「遊山（ゆさん）」フリーペーパーの発行事業 域内の体験型コンテンツをイラストで観られるフリーペーパーの発行</li> <li>・2019年「住民向け民泊学習会」事業</li> </ul>
事業	実施概要						
<p>情報発信・プロモーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年より「なかのいいおじょうさん」事業 四万温泉を舞台に女性2人旅を促進するプロモーション動画の製作と着地型ツアーを販売</li> <li>・2017年より「Nakabito」事業 域内で暮らし、土地からものをつくりそれを紡ぐ人を紹介するフリーペーパーとWEBサイトを作成し発信する事業</li> <li>・2017年「コラボカフェ」事業 東京都内のカフェにて域内の農産物や加工品を活用したメニューを販売すると同時に情報発信を行った</li> <li>・2019年「WEBサイト再編」事業 観光協会・四万温泉協会・沢渡温泉組合・六合の里温泉郷組合がそれぞれ情報発信していたWEBサイトを統一しリニューアルオープン</li> <li>・2019年「旅ルミネ meets 中之条」事業 株式会社ルミネとの協業でフリーペーパーの発行、地元農産物を活用したプロダクツの開発、2日間のリアルイベントに1,300名の集客、募集型企画ツアーの実施</li> </ul>						
<p>受入環境の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年より「旅なかのじょう」着地型ツアー体験型プログラム販売事業 町内の観光資源をまわる着地型ツアーや、里山ならではの体験プログラム商品を販売するWEBサイトを整備し販売</li> <li>・2016年より「四万温泉ヘルスツーリズム事業」 効果的な入浴・健康的な食事・当地の特徴を活かす運動のプログラムを開発し、現代版湯治の一つの在り方を提供する</li> <li>・2018年「JNTO 認定外国人観光案内所」カテゴリー1に登録</li> <li>・2018年「遊山（ゆさん）」フリーペーパーの発行事業 域内の体験型コンテンツをイラストで観られるフリーペーパーの発行</li> <li>・2019年「住民向け民泊学習会」事業</li> </ul>						

(別添) 様式 1

	<p>民泊を受け入れるに向けて必要なことについて外部講師を招いた学習会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年「沢渡温泉活性化プロジェクト」事業 域外から当地に関心を持った“関係人口”の皆さんと協力しながら活性化策を探るプロジェクトを実施</li> </ul> <p>観光資源の磨き上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年「地域産品ブランド化」事業 特産品である「花豆」の煮豆缶詰、「はちみつ」、「蕎麦」、「乾燥豆」のパッケージデザインと風呂敷や前掛けなどのプロダクト製作・販売</li> <li>・2018年「なかのじょう周遊チケット」事業 地域内の周遊と滞在時間の延長促進を目的に、域内施設で活用できる周遊チケットの造成・販売</li> <li>・2019年「エロイカ・ジャパン」開催事業 草津町・長野原町と連携してヴィンテージ自転車の国際イベントを地元四万温泉をスタート／ゴールにして開催</li> </ul> <p>(定量的な評価)</p> <p>主催する着地型ツアーと販売する体験型プログラムにはコンスタントに毎年1千名を超える利用者を集客している。「Nakabito」フリーペーパーも5号まで発行し、WEBサイトでの紹介人数は16名にのぼる。周遊チケットは累計6万部を発行し、各種イベントと合わせて活用し町内の周遊が広がっている。</p>
<p>実施体制</p> <p>※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること(別添可)。</p>	<p>(実施体制の概要)</p> <p>(一社)中之条町観光協会が母体となり、メンバーには、行政、宿泊業者、飲食業者のみならず、交通事業者、農業者など多様な関係者が参画するなど官民が密接に連携した運営を実施。</p> <p>(実施体制図)</p>

## 2. 観光地域づくり法人がマーケティング・マネジメントする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】



【区域設定の考え方】

2010年に旧六合村と合併し広大となった中之条町の観光振興を強化すべく、中之条町全域のプロモーションを行うために観光協会の事務局を町役場から独立させ町の玄関口であるふるさと交流センターに2013年に設置した。2014年に観光協会を一般社団法人化し、四万・沢渡・六合など特色ある温泉地と自然環境・文化遺産など町の観光資源を総合的にアピールするために観光客の視点に立った旅行商品の開発を行っている。内包する各温泉地の協会・組合と行政や商工会と連携して、周遊チケットの開発や共通した対外PRを行っている。

【観光客の実態等】

2001年をピークに観光入れ込み人数は減少傾向にあり、顧客一人当たりの消費額・滞在時間・訪問頻度など軒並み減ってきている。

【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

観光施設：各温泉地の旅館・ホテル・日帰り入浴施設のほか、町内に2つの道の駅・2つのガーデン（花の駅）・ふるさと交流センターつむじを有する。

商業施設：町内に2つの道の駅・2つのガーデン（花の駅）・ふるさと交流センターつむじを有する。

自然：2015年5月にラムサール条約に登録された芳ヶ平湿地群のほか、高山植物の宝庫である野反湖など自然環境は豊富である。登山やトレッキングに適した山も多く、冬季にはスノーシューでのトレッキングも楽しめる。国指定天然記念物で東アジア最大の群生地「穴地獄」があるチャ

## (別添) 様式 1

ツボミゴケ公園も近年の人気は高い。

文化：国指定重要無形民俗文化財である「お茶講」や県指定重要有形民俗文化財の鳥追い太鼓を叩く「鳥追祭り」など、独自の文化を多く有している。また 2007 年より隔年で開催している現代アートの芸術祭「中之条ビエンナーレ」も海外からのアーティストを招致するなど大きく成長をしてきている。2018 年より一般公開を始めた「群馬鉄山」の遺構である「旧太子駅」も人気を集めている。

スポーツ：80 キロ弱の山道を走るトレイルランイベント「SPA トレイル四万 to 草津」や中之条町内を 5 時間タスキでつないで走る「まちなか 5 時間リレーマラソン」など全国からリピーターの多いスポーツイベントを開催している。

イベント：2015 年からは「真田忍者ウォーク」を開催。地元の寺社では伝統的な祭りや神楽の舞など伝統芸能が息づいている。

※観光資源の活用方法についても記入すること。

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

四万（しま）温泉：35 件の宿があり約 30,000 名の収容が可能

沢渡（さわたり）温泉：10 件の宿があり約 250 名の収容が可能

六合（くに）の里温泉郷：6 件の宿があり約 200 名の収容が可能

【利便性：区域までの交通、域内交通】

旧中之条地域へは JR 吾妻線「中之条駅」からのアクセスが可能。四万温泉と沢渡温泉には路線バスが運行されている。

旧六合村地域へは JR 吾妻線「長野原草津口」からのアクセスが可能。野反湖まで路線バスが運行されている。

【外国人観光客への対応】

（一社）中之条町観光協会事務所が「JNTO 認定外国人観光案内所」に認定されている。町観光ガイドマップや観光パンフレット、WEB サイトの多言語化を行っている。

### 3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
WEB サイトのアクセス状況	地域に対する顧客の関心度や施策の効果等を把握するため。	Google アナリティクスなどを活用して実施。
住民満足度	観光振興に対する地域住民の理解度を測るため。	アンケート調査を自主事業として実施（予定）。
地域課題調査	住民が観光振興に対して持っている問題意識を測るため。	自主事業として住民参加の学習会を実施して意見聴取。

### 4. 戦略

#### (1) 地域における観光を取り巻く背景

※地域経済、社会等の状況を踏まえた観光地域づくりの背景

中之条町では人口の減少にあわせ、農林業・観光業など町の主要産業でも軒並み従事者の高齢化が進み、廃業する事業者も年々増加している。一方で芸術祭「中之条ビエンナーレ」をきっかけに来町したアーティストや、新規就農を機に移住する若者も確実に増えてきている。観光をきっかけに地域の魅力を知ってもらい、課題も含めて理解をしてもらいながら関係人口としての関わり合い

(別添) 様式 1

を増やしてけるよう、町の中と外をつなぐハブとして観光地域づくり法人 (DMO) の役割を位置づけ、双方にとって有意義な活動を行うことが町の持続可能な運営に寄与するものとして様々な活動を行っている。

(2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<p><b>強み (Strengths)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自地域で積極的に活用できる強みは何か？</li> <li>・特色豊かな温泉、自然環境の多様さ、花をメインに据えた町づくり、ピエンナーレの開催</li> <li>・農林業が盛んであり、里山の風景を楽しめると同時に独自の食材などが存在する</li> </ul>	<p><b>弱み (Weaknesses)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自地域で改善を必要とする弱みは何か？</li> <li>・内部環境をセールスするためのツールの開発・活用が弱い、観光客の動向調査はじめマーケティングがまだ弱い</li> <li>・地元の食材を利用した特徴的なメニューが不在であり、お土産物などに活用しきれていない</li> </ul>
外部環境	<p><b>機会 (Opportunity)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自地域にとって追い風となる要素は何か？</li> <li>・アーティストや新規就農者の移住が増えていること</li> </ul>	<p><b>脅威 (Threat)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自地域にとって逆風となる要素は何か？</li> <li>・リピーター数・客単価の減少など観光客を巡る経済環境の悪化</li> <li>・離農による耕作放棄地の増加、林業の衰退による里山景観の悪化</li> </ul>

※上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入 (様式自由)。

(3) ターゲット

○第1ターゲット層 首都圏を中心とした共働き家族、30~50代
○選定の理由 アートや農のある暮らしに興味関心を持つ層であり、将来的な移住も視野に入れられるため。
○取組方針 行政の移住促進担当部署や農林業担当部署とも連携しながら、それぞれが行っているフェアや促進施策と協業したコンテンツの開発を行い、訴求していく。
○ターゲット層 北米・ヨーロッパを中心としたFIT層、日本旅行2~3度目のリピーター
○選定の理由 コロナ禍以前の来訪傾向を分析した結果、静かな温泉地、トレッキングやカヌーなどのアクティビティははじめこの層が求めるものにマッチする素材が点在しているため
○取組方針 各種の商談会やブロガーの活用、SNSでの発信などを通して訴求を図っていく。
○ターゲット層 会社や健康保険組合による保養や健康増進のためのグループツアー

(別添) 様式 1

<p>○選定の理由 四万温泉が実施しているヘルスツーリズムやワーケーションの実践として取り組む小規模団体を募集する。</p> <p>○取組方針 地域内の会社や全国健康保険組合に向けての提案を行い、取り組みやすいツアーの形を作り上げたい。</p>
--

(4) 観光地域づくりのコンセプト

①コンセプト	花と湯とアートの町で「中の上」の体験を
②コンセプトの考え方	飛び切り派手ではないけれど、本物の温泉があり美しい花々とアートが花開く町で、日常から少し距離を置いて少し上質の時間を過ごしていただきたい。丁寧に作られた農作物で作られた食事や着地型のツアーや豊富な体験プログラムを通して、この町でしかできない文化・アート体験や自然に触れ合う体験をしていただき、温泉に癒される。そして新しい日常に元気に戻っていただければ無上の喜びです。

5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 ※頻度が分かるよう記入すること。	ワーキンググループの開催、理事監事合同会議での報告  観光地域づくり法人を中心として、地域の関連事業者を集めてコミュニケーションの場を3月に1回程度設けるとともに、関連事業者に対してのコンサルティング等を実施。  活動の意義・内容・成果、KPIの達成状況や取組による地域経済・社会の変化の分析結果等を記載した事業報告書を作成し、地域の関係者に説明を行うとともに、WEBサイトで公表。
観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	町内観光関連施設や土産物の総合ブランディングを行う。 飲食店や宿泊施設をはじめとする地域が提供する観光サービスに係る品質認証制度を実施。相互の施設がプラスに評価をしあえる仕組み作り。ガイドの認定制度を設ける。
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション	ワンストップ窓口の実施、SNSを利用した効果的なプロモーション。「なかのじょうツアー・アワード」として関連施設や町民、観光客からツアーを募集し商品化を図る。

※各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

## 6. KPI (実績・目標)

※戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後3年間における明確な数値目標を記入すること。

※既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去3年間の実績も記入すること。

### (1) 必須KPI

指標項目		2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
●旅行消費額 (百万円)	目標	5,000 (300)	5,000 (300)	5,500 (350)	3,500 (200)	4,000 (250)	5,000 (300)
	実績	5,354 (未統計)	4,889 (未統計)	5,636 (未統計)	( )	( )	( )
●延べ宿泊者数 (千人)	目標	380 (2.3)	300 (2.6)	400 (3.5)	200 (1.8)	290 (2.5)	300 (2.6)
	実績	410 (未統計)	282 (未統計)	405 (未統計)	( )	( )	( )
●来訪者満足度 (%)	目標	70 (70)	75 (75)	80 (80)	70 (70)	75 (75)	80 (85)
	実績	未統計 ( )	未統計 ( )	未統計 ( )	( )	( )	( )
●リピーター率 (%)	目標	40 ( )	45 ( )	50 ( )	55 ( )	60 (60)	60 (60)
	実績	未統計 ( )	未統計 ( )	未統計 ( )	( )	( )	( )

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

### 目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

#### 【検討の経緯】

行政が集計する入込客数・宿泊客数・観光消費額のデータに基づく。コロナ禍では四半期毎に分析し、事業を継続・維持する為に必要な目標値を設定。

#### 【設定にあたっての考え方】

##### ●旅行消費額

過去の統計から絶対数及び客単価向上を目標とする。隔年開催の行事で差が出るので、その有無で目標値に階段をつけている。

##### ●延べ宿泊者数

過去の統計から。隔年開催の行事での増減を反映させて数値設定している。リピーターを尊重しつつ、新規客獲得を目標数値に反映。

##### ●来訪者満足度

未実施の為、「観光地の満足度調査」を活用して現状調査後、毎年5%向上を目指す。

##### ●リピーター率

未実施の為、「観光地の満足度調査」を活用して現状調査後、毎年5%向上を目指す。



(別添) 様式 1

(2) その他の目標

指標項目		2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
●着地型ツアー 参加人数 (人)	目標	1,200 (60)	1,300 (65)	1,400 (70)	1,500 (75)	1,000 (50)	1,100 (55)
	実績	1,408 (22)	1,273 (18)	1,304 (35)	( )	( )	( )
●WEBサイトの 閲覧リピータ ー率の向上 (%)	目標	( )	( )	6.5 ( )	7.5 ( )	9.0 ( )	10.0 ( )
	実績	( )	( )	( )	( )	( )	( )

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

※各指標項目の単位を記入すること。

指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

<p><b>【検討の経緯】</b> 当社主催ツアーやWEBサイトで収集できるデータを活用。</p> <p><b>【設定にあたっての考え方】</b></p> <p>●着地型ツアー参加人数(人) 隔年開催の行事の影響を考慮しつつ毎年5%程度の増を設定。</p> <p>●WEBサイトの閲覧リピーター率の向上 タビマエ・タビナカ・タビアトと同じ方に何度も閲覧して頂き、再訪への導線とする。</p>
---

7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

※少なくとも今後3年間について、計画年度毎に(1)収入、(2)支出を記入すること。

※現に活動している法人にあっては、過去3年間の実績も記入すること。

(1) 収入

年(年度)	総収入(円)	内訳
2017(H29) 年度	53,539,460(円)	(円) 【県からの補助金】100,000 【町からの補助金】39,153,000 【収益事業】12,722,678 【会費】725,000 【雑収入】838,782
2018(H30) 年度	63,622,967(円)	(円) 【県からの補助金】0 【町からの補助金】52,756,000 【収益事業】9,978,341

## (別添) 様式 1

		【会費】 717,000 【雑収入】 171,626	
2019 (R1) 年度	71,557,658 (円)	【県からの補助金】 4,245,000 【町からの補助金】 46,737,000 【収益事業】 9,978,341 【会費】 713,000 【雑収入】 1,159,909	(円)
2020 (R2) 年度	65,478,000 (円)	【県からの補助金】 3,300,000 【町からの補助金】 49,716,000 【収益事業】 11,576,000 【会費】 775,000 【雑収入】 111,000	(円)
2021 (R3) 年度	67,880,000 (円)	【県からの補助金】 0 【町からの補助金】 55,000,000 【収益事業】 12,000,000 【会費】 780,000 【雑収入】 100,000	(円)
2022 (R4) 年度	68,880,000 (円)	【県からの補助金】 0 【町からの補助金】 55,000,000 【収益事業】 13,000,000 【会費】 780,000 【雑収入】 100,000	(円)

## (2) 支出

年(年度)	総支出	内訳	
2017 (H29) 年度	50,670,863 (円)	【一般管理費】 26,455,213 【情報発信・プロモーション】 14,542,160 【観光イベントの開催費】 679,823 【収益事業】 8,993,667	(円)
2018 (H30) 年度	63,857,370 (円)	【一般管理費】 28,948,217 【情報発信・プロモーション】 23,520,595 【観光イベントの開催費】 1,046,871 【収益事業】 10,341,687	(円)
2019 (R1) 年度	64,773,743 (円)	【一般管理費】 30,241,553 【情報発信・プロモーション】 18,251,744 【観光イベントの開催費】 1,046,638 【収益事業】 15,233,808	(円)

(別添) 様式 1

2020 (R2) 年度	67,178,000 (円)	(円) 【一般管理費】 32,531,000 【情報発信・プロモーション】 20,844,000 【観光イベントの開催費】 1,110,000 【収益事業】 12,693,000
2021 (R3) 年度	67,400,000 (円)	(円) 【一般管理費】 33,000,000 【情報発信・プロモーション】 20,000,000 【観光イベントの開催費】 900,000 【収益事業】 13,500,000
2022 (R4) 年度	68,900,000 (円)	(円) 【一般管理費】 34,000,000 【情報発信・プロモーション】 20,000,000 【観光イベントの開催費】 900,000 【収益事業】 14,000,000

**(3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針**

区域を構成する地方公共団体における目的税の導入の検討を 2021 年度に開始する。着地型旅行商品の造成・販売により、宿泊客の滞在時間と消費金額の増加を図る。周遊チケットの販売により、域内経済の活性化を図る。

**8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見**

群馬県中之条町は、観光地域づくり登録候補法人である一般社団法人中之条町観光協会を当該町における観光地域づくり法人（地域 DMO）として登録したいので、一般社団法人中之条町観光協会とともに申請します。

**9. 記入担当者連絡先**

担当者氏名	原沢香司
担当部署名（役職）	事務局（係長）
郵便番号	377-0424
所在地	群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町 938
電話番号（直通）	0279-75-8814

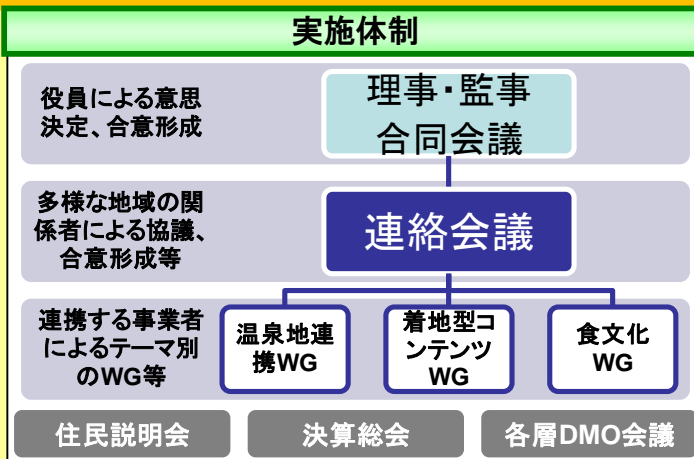
(別添) 様式 1

F A X 番号	0279-26-3111
E - m a i l	info@nakanojo-kanko.jp

**10. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先**

都道府県・市町村名	群馬県中之条町
担当者氏名	永井経行
担当部署名 (役職)	観光商工課 (課長)
郵便番号	377-0494
所在地	群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町 1091
電話番号 (直通)	0279-26-7728
F A X 番号	0279-75-6562
E - m a i l	t-nagai@town.nakanojo.gunma.jp

【区域】群馬県中之条町  
 【設立日】平成25年4月1日  
 【登録日】28年2月26日  
 【代表者】代表理事 田村亮一  
 【マーケティング責任者(CMO)】  
 八並光相  
 【財務責任者(CFO)】  
 山田晏寿美  
 【職員数】5人  
 (常勤5人(正職員3人、会計年度職員2人))  
 【連携する主な事業者】  
 一般社団法人四万温泉協会、沢渡温泉組合、  
 六合の里温泉郷組合



### 合意形成の仕組み

【該当する登録要件】(該当番号)  
 【概要】(②)  
 観光資源の関係者、宿泊事業者、交通事業者、商工会、行政が参画し、本法人が事務局を務める協議会を設置

### 戦略

【主なターゲット】  
 首都圏を中心とした共働き家族、30~50代アートや農のある暮らしに興味関心を持つ層であり、将来的な移住も視野に入れられるため。

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】  
 行政の移住促進担当部署や農林業担当部署とも連携しながら、それぞれが行っているフェアや促進施策と協業したコンテンツの開発を行い、訴求していく。

### KPI(実績・目標)

※( )内は訪日外国人旅行者に関する数値

項目		2017 (H29) 年度	20 (H30) 年度	201 (R1) 年度	202 (R2) 年度	202 (R3) 年度	202 (R3) 年度
旅行消費額 (百万円)	目標	5,000 (300)	5,000 (300)	5,500 (350)	3,500 (200)	4,000 (250)	5,000 (300)
	実績	5,354 (未統計)	4,889 (未統計)	5,636 (未統計)	( )	( )	( )
延べ宿泊者数 (千人)	目標	380 (2.3)	300 (2.6)	400 (3.5)	200 (1.8)	290 (2.5)	300 (2.6)
	実績	410 (未統計)	282 (未統計)	405 (未統計)	( )	( )	( )
来訪者満足度 (%)	目標	70 (70)	75 (75)	80 (80)	70 (70)	75 (75)	80 (80)
	実績	未統計 ( )	未統計 ( )	未統計 ( )	( )	( )	( )
リピーター率 (%)	目標	40 ( )	45 ( )	50 ( )	55 ( )	60 (60)	60 (60)
	実績	未統計 ( )	未統計 ( )	未統計 ( )	( )	( )	( )

### 法人のこれまでの活動実績

【情報発信・プロモーション】

- ・「なかのいいおじょうさん」事業
- ・「Nakabito」事業
- ・「コラボカフェ」事業
- ・「WEBサイト再編」事業
- ・「旅ルミネmeets中之条」事業

【観光資源の磨き上げ】

- ・特産品ブランド化の取組
- ・なかのじょう周遊チケットの製作販売
- ・ピンテージ自転車の大会開催

【受入環境の整備】

- ・着地型ツアー体験プログラム造成販売
- ・四万温泉ヘルスツーリズム事業
- ・フリーペーパーの発行事業
- ・住民向け民泊学習会の実施

### 観光関連事業者と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

各事業者の代表を含む理事監事合同を3か月に一度開催して戦略を議論・共有している。各事業者とテーマ別にワーキンググループをつくり議論・戦略実行をしている。

### 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

【主な収入】 収益事業(着地型ツアー・グッズ販売等) 約10百万円 (R1年)

【総支出】 64百万円(一般管理費30百万円、事業費15百万円)  
 ※R1年8期決算

【自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針】  
 収益事業の強化、目的税導入の検討開始予定